

令和2年度 第1回 鳥取市生活交通会議
議事要旨

1. 日時 令和2年5月29日(金) 15:00~16:00

2. 場所 鳥取市民交流棟2階 多目的室1

3. 出席者 (下記のとおり)

○会長	[学識経験者]	鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授	谷本圭志
○副会長	[都市整備部]	市都市整備部部长	谷口浩章
○委員	[住民・利用者]	市小学校PTA連合会	内田浩二
		市自治会連合会 (旧鳥取市, 国府町, 福部町)	中村克彦
		〃 (河原町, 用瀬町, 佐治町)	西川功美
		〃 (気高町, 鹿野町, 青谷町)	西尾雅彦
		市老人クラブ連合会 (旧鳥取市, 国府町, 福部町)	能見恵子
		〃 (河原町, 用瀬町, 佐治町)	西尾寛茂
		〃 (気高町, 鹿野町, 青谷町)	久野浩太郎
		市連合婦人会	油谷都々江
	[NPO法人]	社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会常務理事	田中節哉
	[事業者]	日ノ丸自動車株式会社 営業課 課長	稲村雄一
		日本交通株式会社 バス営業課 課長	山本高広
		西日本旅客鉄道株式会社 鳥取鉄道部運輸科長	藤田守
	[事業者団体]	鳥取県ハイヤータクシー協会 副会長	岡周一
	[事業者労組]	私鉄中国地方労働組合 日ノ丸自動車支部執行委員 鳥取分会執行委員長	中村和博
	[鳥取市]	市福祉部長	竹間恭子
	[中国運輸局]	鳥取運輸局首席運輸企画専門官代理	古泉航
	[警察]	鳥取警察署 交通第一課長	佐々木秀人
	[鳥取県]	鳥取県地域づくり推進部交通政策課長	西川泰介

○事務局 鳥取市都市整備部交通政策課 (湯谷、筒井、有本 泉、有本淳哉、井殿)

4. 次 第

- 1) 開会
- 2) 副会長選出
- 3) 会長挨拶
- 4) 議事

【議案1】令和3年度鳥取市地域内フィーダー系統確保維持計画について

【議案2】生活交通の評価・見直し基準（案）について

- 5) 報告事項

①「鳥取市タクシー代行サービス支援事業」について

②鳥取－東京便の5便化決定について

- 6) その他

- 7) 閉 会

5. 議 事 概 要

【議案1】令和3年度鳥取市地域内フィーダー系統確保維持計画について

国庫補助を受けている米里線・雨滝上地線について、引き続き補助を受けるため、フィーダー計画（事務局案）を提示し、内容について協議。

→事務局が資料1に基づき説明し、合意された。

（質問・意見）

【委員】 運輸支局より、令和3年度は新型コロナウイルスの影響を受けすでに減少が見込まれているようであれば、目標値を下げてよいと本局より通知がきている。

【議案2】生活交通の評価・見直し基準（案）について

令和2年3月に策定された鳥取市生活交通創生ビジョンに基づき、生活交通に関する課題解決のための基準について協議。

→事務局が資料2に基づき、基準の設定の考え方“例”について説明。今後、事業者（乗合タクシー、市有償運送等）と意見交換、併せて、専門家、利用者の意見もふまえ、基準（案）を明策定する。次回の会議で、進捗について報告する。

（質問・意見）

【委員】 基準は必要。今回の基準（案）の数値の根拠は何か。

【事務局】 今回の数値は平成30年度実績に近い数値となってる。今後は、運行事業者、利用者、市の財政等を踏まて、総合的に判断し基準の設定を行っていききたい。

【委員】 利用者中心の基準となるようしていただきたい。

【事務局】 利用される方の利便性を高め、利用されやすくするように、住民の方の意見をしっかり反映させていききたいと思っている。

(報告事項) ①「鳥取市タクシー代行サービス支援事業」について

新型コロナウイルスの影響による、公共交通機関が大変厳しい事態となっている。国の臨時交付金を利用した「鳥取市タクシー代行サービス支援事業」支援事業について、資料3に基づき、事務局が報告を行った。

(報告事項) ②鳥取－東京便の5便化決定について

鳥取－東京便の5便化決定（令和2年10月25日～令和5年3月25日）について、資料4に基づき、事務局が報告を行った。